

2021年11月

投資家の皆様へ

T & Dアセットマネジメント株式会社

「T & Dダブルブル・ベア・シリーズ7」の信託期間終了および
「T & Dダブルブル・ベア・シリーズ8」の新規設定のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「T & Dダブルブル・ベア・シリーズ7」を構成する以下の9ファンドは、2022年3月10日をもって信託期間が終了し、償還となります。

「インド・ダブルブル7」「インド・ダブルベア7」

「中国・ダブルブル7」「中国・ダブルベア7」

「ナスダック100・ダブルブル7」「ナスダック100・ダブルベア7」

「金・ダブルブル7」「金・ダブルベア7」

「マネープールファンド7」

「T & Dダブルブル・ベア・シリーズ7」をご愛顧いただき誠にありがとうございました。

なお、「T & Dダブルブル・ベア・シリーズ7」の信託期間終了に伴い、「T & Dダブルブル・ベア・シリーズ8」を2021年12月10日に新規設定いたします。

つきましては、後述の点にご留意くださいますようお願い申し上げます。

「T & Dダブルブル・ベア・シリーズ8」の詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)にてご確認ください。

今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

敬具



■「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」について

① 購入およびシリーズ内のスイッチングのお申込みについて

「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」は、2021年12月13日以降、購入および「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」を構成する各ファンドへのスイッチングのお申込みができなくなりますが、「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」を構成する各ファンドへのスイッチング(可能な組合せは、後述をご参照)のお申込みが可能です。換金のお申込みにつきましては、信託期間終了日の前々営業日の2022年3月8日まで可能です。

今後、換金やスイッチング等により資産が急減した場合等には、基本方針に沿った運用ができない場合があります。また、上記にかかわらず、各ファンドの受益権総口数が5万口を下回った場合等には、信託を終了する場合があります。

② 目標とする投資成果について

「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」の信託期間終了日(2022年3月10日)の1週間程度前に組入れている円建外国投資信託の比率を低下させ、安定運用に切り替えていく予定です。安定運用に切り替えた場合、目標とする投資成果が得られなくなります。



■「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」から「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」へのスイッチングについて

① スwitching可能な組合せについて

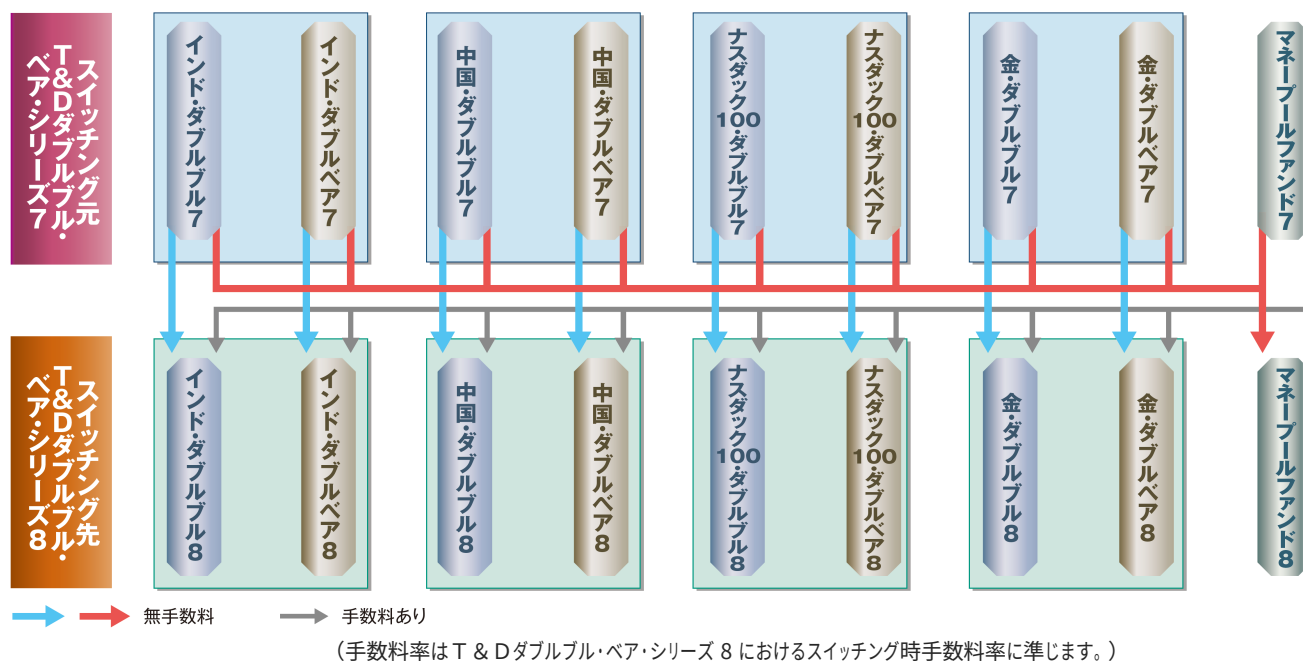
2021年12月13日から2022年3月4日まで、「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」を構成する各ファンドから「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」を構成する各ファンドへのスイッチングのお申込みが可能です。

ファンドによりお申込み可能なスイッチング先ファンドが異なります。「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」から「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」へのスイッチングは、同一資産クラス間のブルからブルへもしくはベアからベアへ、またはマネープールファンド8へのみ可能です。

② スwitchingする際のご留意点について

スイッチング時手数料はかかる場合とかからない場合があります。また、スイッチングの際には、換金時と同様の費用・税金等がかかりますのでご注意ください。

(図) スwitching可能な組合せ



「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」と「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」のいずれかが申込不可日の場合は、スイッチングのお申込みはできません。

■「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」について

購入・換金およびスイッチングのお申込みについて

2021年12月13日以降、毎営業日に購入・換金およびスイッチングのお申込みができます。なお、2023年9月9日以降は、購入およびスイッチングのお申込みはできません。信託期間は2023年12月11日までとなります。



「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」および「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」の投資リスク

以下のリスクは、投資信託説明書（交付目論見書）に記載されているリスクを要約したものです。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

◎ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスク

「株価変動リスク」「カントリーリスク」「為替変動リスク」「金価格変動リスク」「債券価格変動リスク」
基準価額の変動要因（リスク）は、上記に限定されるものではありません。

◎その他の留意点

- ・ ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・ ファンドは、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- ・ 分配金に関する留意点
- ・ 大量の解約・換金申込を受け付け短期間で解約資金を準備する必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、投資する有価証券の価格が下落し、基準価額が変動する要因となります。また、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- ・ スワップ取引に伴うリスクについて「マネープールファンド7」および「マネープールファンド8」を除く
- ・ NDF（ノン・デリバラブル・フォワード）取引に関する留意点
- ・ 目標とする投資成果が達成できないリスクについて「マネープールファンド7」および「マネープールファンド8」を除く
- ・ ファンドの継続保有に際してご注意いただきたい事項「マネープールファンド7」および「マネープールファンド8」を除く
- ・ インドの税制に関する留意点（「インド・ダブルブル・ベア7」および「インド・ダブルブル・ベア8」）

- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

＜販売会社＞

野村證券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第142号

加入協会： 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

＜委託会社＞

T&Dアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第357号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会



T&Dアセットマネジメント

商号等： T&Dアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第357号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ7」にかかる費用

【ファンドの費用】

◇投資者が直接的に負担する費用

●購入時にご負担いただく費用

購入のお申込み口数に応じて購入価額に以下の率を乗じて得た額

お申込み口数	購入時手数料率
1 万口未満	2.2% (税抜 2.0%)
1 万口以上 5 万口未満	1.1% (税抜 1.0%)
5 万口以上	0.55% (税抜 0.5%)

(マネープールファンド7の購入はスイッチングによる場合のみとします。)

●スイッチング時にご負担いただく費用

スイッチングのお申込み口数に応じて購入価額に以下の率を乗じて得た額

お申込み口数	スイッチング時手数料率
1 万口未満	1.1% (税抜 1.0%)
1 万口以上 5 万口未満	0.55% (税抜 0.5%)
5 万口以上	0.275% (税抜 0.25%)

(マネープールファンド7へのスイッチングには手数料はかかりません。)

●換金 (スイッチングのための換金を含む) 時にご負担いただく費用

信託財産 留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.2% の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。(マネープールファンド7には信託財産留保額はかかりません。)
-------------	---

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

[各ファンド (マネープールファンド7を除く)]

運用管理費用 (信託報酬)	ファンド	インド・ダブルブル7 インド・ダブルベア7 中国・ダブルブル7 中国・ダブルベア7 金・ダブルブル7 金・ダブルベア7	ナスダック100・ダブルブル7 ナスダック100・ダブルベア7	
		毎日、ファンドの純資産総額に 年 0.924% (税抜 0.84%) の率を 乗じて得た額とします。	毎日、ファンドの純資産総額に 年 1.034% (税抜 0.94%) の率を 乗じて得た額とします。	
	投資対象とする 外国投資信託	外国投資信託の純資産総額に対し、年 0.15%程度		
	実質的な負担	年 1.074% (税抜 0.99%) 程度		年 1.184% (税抜 1.09%) 程度
		ファンドが投資対象とする外国投資信託の運用報酬等を加味して、受益者が 実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。		
その他の 費用・手数料	・信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、 受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。 ・証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。 また、組入外国投資信託において、証券取引・オプション取引等に伴う手数料、租税、その他 ファンドの運営に必要な各種費用等がかかります。 これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等 を示すことができません。			

[マネープールファンド7]

運用管理費用 (信託報酬)	毎日、ファンドの純資産総額に年 0.605% (税抜 0.55%) 以内の率を乗じて得た額とします。
その他の 費用・手数料	・信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。 ・証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。 これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

＊ 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

＊ 詳細につきましては必ず「投資信託説明書 (交付目論見書)」をお読みください。

「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8」にかかる費用

【ファンドの費用】

◇投資者が直接的に負担する費用

●購入時にご負担いただく費用

購入のお申込み口数に応じて購入価額に以下の率を乗じて得た額

お申込み口数	購入時手数料率
1 万口未満	2.2% (税抜 2.0%)
1 万口以上 5 万口未満	1.1% (税抜 1.0%)
5 万口以上	0.55% (税抜 0.5%)

(マネープールファンド8の購入はスイッチングによる場合のみとします。)

●スイッチング時にご負担いただく費用

スイッチングのお申込み口数に応じて購入価額に以下の率を乗じて得た額

お申込み口数	スイッチング時手数料率
1 万口未満	1.1% (税抜 1.0%)
1 万口以上 5 万口未満	0.55% (税抜 0.5%)
5 万口以上	0.275% (税抜 0.25%)

(マネープールファンド8へのスイッチングには手数料はかかりません。)

●換金 (スイッチングのための換金を含む) 時にご負担いただく費用

信託財産 留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.2% の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。(マネープールファンド8には信託財産留保額はかかりません。)
-------------	---

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

[各ファンド (マネープールファンド8を除く)]

運用管理費用 (信託報酬)	ファンド	インド・ダブルブル8 インド・ダブルベア8 中国・ダブルブル8 中国・ダブルベア8 金・ダブルブル8 金・ダブルベア8	ナスダック100・ダブルブル8 ナスダック100・ダブルベア8
		毎日、ファンドの純資産総額に 年 0.924% (税抜 0.84%) の率を 乗じて得た額とします。	毎日、ファンドの純資産総額に 年 1.034% (税抜 0.94%) の率を 乗じて得た額とします。
	投資対象とする 外国投資信託	外国投資信託の純資産総額に対し、年 0.15%程度	
	実質的な負担	年 1.074% (税抜 0.99%) 程度	年 1.184% (税抜 1.09%) 程度
その他の 費用・手数料	・信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。 ・証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。 また、組入外国投資信託において、証券取引・オプション取引等に伴う手数料、租税、その他ファンドの運営に必要な各種費用等がかかります。 これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。		

【マネープールファンド8】

運用管理費用 (信託報酬)	毎日、ファンドの純資産総額に年 0.605% (税抜 0.55%) 以内の率を乗じて得た額とします。
その他の 費用・手数料	・信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。 ・証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。 これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

＊ 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

＊ 詳細につきましては必ず「投資信託説明書 (交付目論見書)」をお読みください。